

CTI PFAN アジア クリーンエネルギー ファイナンスフォーラム 事業計画コンペティション 事業提案募集



選考プロジェクトへのメリット

公益財団法人 国際環境技術移転センターは、経済産業省の委託事業「地球環境国際連携事業」の一環として、CTI PFANアジア・クリーンエネルギー・ファイナンスフォーラム (AFCEF-3) を、2013年2月22日 (金) に、シンガポールにて開催いたします。これに先立ち、コンペティションに参加して頂く、アジア地域でクリーンエネルギーに関する技術や製品、サービスを提供するプロジェクトの事業提案を募集します。

- 1. 無料コンサルティング**
環境や金融専門のアドバイザーによるビジネスコンサルティング
- 2. ネットワーキング支援**
通常では難しい、途上国の政府機関、民間企業、組織等への接触
- 3. 調査費用の一部補助**
投融資家が求める情報収集のための、フィージビリティスタディおよび技術調査に必要な専門家の費用の一部補助
- 4. 資金調達実現への支援**
CTI PFANネットワークを介し、事業拡大、技術力アップのための資金調達への支援

本事業の対象分野

対象事業・プロジェクトは地球温暖化対策に資する技術や製品、サービスを提供する分野のものとなります。

- ◆再生可能エネルギー利用(バイオマス/バイオガス、バイオ燃料、太陽光、風力、地熱、水力、潮力/波力(海洋発電))
- ◆森林保全・植林 ◆廃棄物からのエネルギー生成/回収

適応技術に関するプロジェクトも対象案件とします。

- ◆農業(農業関連産業及び農産物加工)
- ◆マイクロファイナンス及びマイクロインシュアランス
- ◆適応技術関連の製品及びサービス
- ◆エネルギー及びエネルギーアクセス
- ◆水と衛生 ◆都市開発 ◆観光事業

事業規模

原則として、(初期)投資が100万米ドル(US\$1 million)以上、又は相当する他通貨額の事業案件とします。

応募に必要な書類

- ①参加申請書 ②事業提案書 ③事業データシート

以上の書類を電子媒体で提出していただきます。事業提案書作成のガイドラインは以下のURLからダウンロードできます。

[http://www.cti-pfan.net/events_detail.php?eventsid=44](英語)

応募書類提出期限

2012年9月24日(月)24時(日本時間)

応募書類提出先

info@cti-pfan.net / sasaki@icett.or.jp

一次選考結果

2012年10月12日(金)までに通知

ステップ1：事業提案書の提出

一次選考 (約15件)

ステップ2：無料コンサルティング

CTI PFANの担当アドバイザーによる個別指導
ワークショップへの参加

二次選考 (約10件)

ステップ3：フォーラム

投資家、審査員向け
プレゼンテーション

CTI PFANとは

CTI民間資金調達支援ネットワーク(Climate Technology Initiative Private Financing Advisory Network/CTI PFAN):

CTI PFANプログラムは、国連気候変動枠組条約(UNFCCC)の技術移転専門家グループ(EGTT)との協力で、気候変動防止技術イニシアティブ(CTI)により設立された官民パートナーシップです。クリーンエネルギー/再生可能エネルギー/エネルギー利用効率化プロジェクトに携わる事業開発者や起業家の資金調達機会を拡げ、開発途上国及び経済移行国への技術移転を促進します。CTI PFANネットワークは民間金融機関、プロジェクトファイナンス専門家、非営利組織、多国間組織、政府組織から構成されています。ネットワークに参加するには、開発途上国における気候変動対策プロジェクトに係る投資、ファイナンスサービス提供のノウハウを有することが条件となっています。CTI PFANはプロジェクトのスポンサー及び開発者に対し様々なサービスを提供し、民間直接投融资の確保を支援します。www.cti-pfan.net

CTI PFANプログラムの実績

現在、CTI PFAN開発支援パイプラインに導入されているクリーンエネルギープロジェクトは160件以上あり、これまでに32件のプロジェクトが総額404百万米ドル超の資金調達を完了しました。これら32件のプロジェクトの実現により、年間約180万トンのCO2排出削減および303メガワットを超えるクリーンエネルギー発電量が見込まれています。

スポンサー

気候変動防止技術イニシアティブ(Climate Technology Initiative/CTI): CTIは1995年の国連気候変動枠組条約(UNFCCC)第1回締約国会議(COP1)において、国際エネルギー機関(IEA)/OECD加盟国及び欧州委員会によって設立された、多国間による国際連携イニシアティブであり、2003年にはIEAの実施協定として位置づけられました。加盟国はオーストラリア、オーストリア、カナダ、フィンランド、ドイツ、日本、ノルウェー、韓国、スウェーデン、英国、米国の11ヶ国です。www.climatetech.net

米国国際開発庁(United States Agency for International Development/USAID): アメリカ合衆国のほぼすべての海外援助を行う政府組織で且つ公正な経済成長の促進を目指しています。持続可能なエネルギー・イニシアティブ、保健衛生、民主化、紛争解決、人道支援などに焦点をあてた経済成長、農業開発、貿易振興を援助の柱としています。USAIDはワシントンDCにある経済成長・農業・貿易局(Bureau for Economic Growth, Agriculture, and Trade/EGAT)とタイ・バンコクに拠点を置くアジア地域開発ミッション(Regional Development Mission for Asia/RDMA)を通じてCTI PFANを支援しています。RDMAはアジア地域におけるCTI PFANのコーディネーターです。www.usaid.gov

公益財団法人 国際環境技術移転センター(International Center for Environmental Technology Transfer/ICETT): 1990年に我が国の環境保全システムを円滑に移転していく機関として産・官・学の協力によって三重県四日市市に設立されました。環境関連技術及び環境保全策等を開発途上国に移転することを目的としています。ICETTには2003年からCTIの国際事務局が設置され、CTI PFANの組織運営に必要とされる支援業務も遂行しています。www.icett.or.jp

協力機関

ドーン・コンサルティング(Dawn Consulting)
www.consultdawn.com

クリーンエネルギー・ソリューション・インターナショナル
(CleanEnergy Solutions International: CSI)
www.cleanenergy.com.ph

シンガポール・持続可能エネルギー協会
(Sustainable Energy Association of Singapore)
www.seas.org.sg

ReExキャピタル・アジア(ReEx Capital Asia)
www.reexasia.com

CTI PFANプログラムに関するお問合せは、
右記までお願いいたします。

〒512-1211 三重県四日市市桜町3684番地の11
公益財団法人 国際環境技術移転センター
☒ ☒ ☒ ☒ CTI事務局
☒ ☒ E-mail: info@cti-pfan.net
TEL: 059-329-3500 FAX: 059-329-8115



本フォーラムは経済産業省の支援によりICETTが実施している、「地球環境国際連携事業」の一環として開催されます

詳細は下記リンクよりご確認ください
www.cti-pfan.net